

こんな取り組みをしています！

新型コロナウイルス感染症の対策

リハプライド 郷野目

新型コロナウイルス感染症における国内感染者が増加しており、今後もさらなる感染の拡大が想定されています。今は、私たち一人ひとりに「感染者を出さない、増やさない」という行動が求められています。今回は、新型コロナウイルス感染症に対する『リハプライド 郷野目』（福島県福島市）の取り組みをご紹介します。

全員マスク着用！ お休みの方へは手紙を郵送！

●マスクを着用していない方は入室禁止！

ご利用者さまもスタッフも“全員マスク着用”を徹底しています。事業所入ロアには、“マスク着用”の貼り紙を掲示し、「マスクを着用していない方は入室禁止！」の対応をとっています。抵抗があったご利用者さまには、ご家族・ケアマネジャーさまにもご協力いただき、一旦ご利用中止のお話をするくらいの気持ちで説得に当たりました。ご利用者さまの命を守ることに繋がりますので、今後も徹底していきます。

●『新型コロナウイルス対策に関するお知らせ』を配布！

当事業所で作成した『新型コロナウイルス対策に関するお知らせ』を、ご利用者さまとご家族、ケアマネジャーさまに配布しました。「職員の体調管理・余暇行動や感染対策指導の徹底」「ご利用者さまの体調管理について」「ご利用者さまおよび職員に感染の疑い、感染が発生した際の対応について」等を箇条書きでまとめております。

●お休みのご利用者さまへ手紙を郵送！

新型コロナウイルス感染症を恐れてお休みのご利用者さまには、上記『お知らせ』に手書きの手紙を添えて郵送しています。大事にしていることは、「心中お察しいたします」という相手の不安に寄り添う気持ちです。この手紙で、長欠予定からの復帰や、長欠に至らずに済んだ方も少なくありません。

●『体調管理シート』でスタッフの体調を毎日チェック！

スタッフは、①朝の検温、②体調(咳・だるさ・下痢・味覚障害等※無ければ○)、③ご家族の体調(※不安要素あれば記入、無ければ○)を、『体調管理シート』に毎日記入しています。

●換気や除菌を実施したら、チェックシートに記入！

「午前の部」「午後の部」それぞれで、①30分ごとの換気、②トイレ除菌、③車両除菌を実施したかどうか、チェックシートに記入しています。①は、「換気しますよー！ すいませーん、ちょっと寒くなりますよー！」と大きな声で言っています。これもご利用者さまへの安心感を作っていると思います。

●スタッフ一丸となって、事業所を守る！

以下、伊藤施設長のコメントです。「“長”である施設長が気弱になってしまつては、統率が取れません。こんな大事ですので、『事業所を守り切る』といった気合や言動は、スタッフにも伝わります。当事業所では、全スタッフが施設長の意に同意して、やるべきこと、発するべき言葉掛けができています。何事も自分一人ですることなんてありません。こんな時こそスタッフ一丸となって、みんなの事業所を守っていききたいと思っています」。



▲伊藤 施設長



▲マスク着用の貼り紙(入ロア)



▲『新型コロナウイルス対策に関するお知らせ』を配布



▲『お知らせ』+手書きの手紙を郵送

以上、ご参考になりましたでしょうか。私たちの事業所は、抵抗力の弱い高齢者が多数利用していることから、各スタッフならびに各ご利用者さまが、外部から感染症の病原菌を持ち込まないことがとても重要になります。今後とも、ご利用者さまならびにスタッフの健康管理・感染予防等に万全を期していただきますよう、改めてお願い申し上げます。